



# 男女共同参画に関する豊橋市民の意識

## 市民アンケート調査結果ダイジェスト版

豊橋市では、男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮し、いきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現をめざし、様々な施策を推進しています。この冊子では、男女共同参画に関する市民の意識を把握するために実施したアンケート調査の主な結果について紹介します。

### 《調査の概要》

- 調査目的：本調査は、豊橋市の男女共同参画の現状や市民の考えを把握し、「次期豊橋市男女共同参画行動計画」の基礎資料を得る目的で実施しました。
- 調査対象：豊橋市在住の20歳以上の男女
- 調査人数：3,000人
- 有効回収：1,081票（36.0%）
- 抽出方法：無作為抽出
- 調査時期：平成23年6月

豊橋市 市民協働推進課

TEL：0532-51-2188

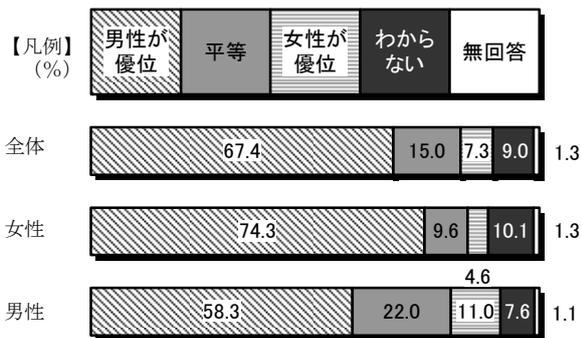
平成23年8月発行

（この冊子は、再生紙を使用しています。）

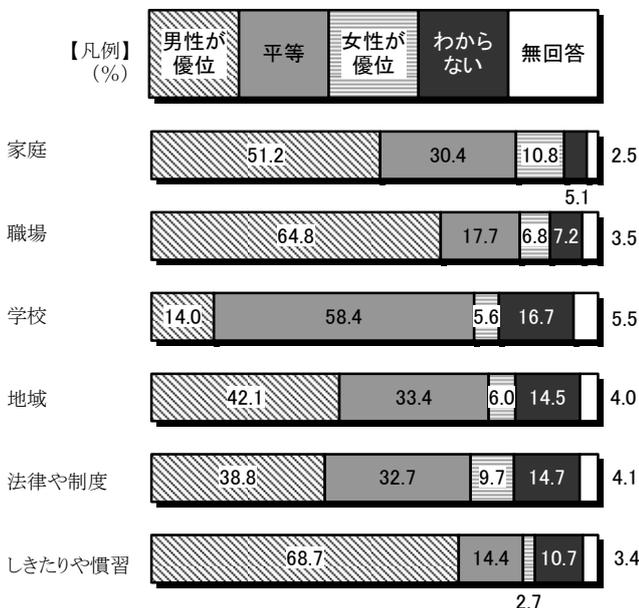
「家庭」「地域」「法律や制度」において約3割の人が平等と感じています

- 男女の地位の平等感についてたずねたところ、社会全体では約7割の人が『男性が優位』と答えており、男性よりも女性の割合が高くなっています。
- 場面及び分野別でみると、「学校」では6割近くの人が、「家庭」「地域」「法律や制度」では3割以上の人々が『平等』と答えています。

■ 社会全体 ■

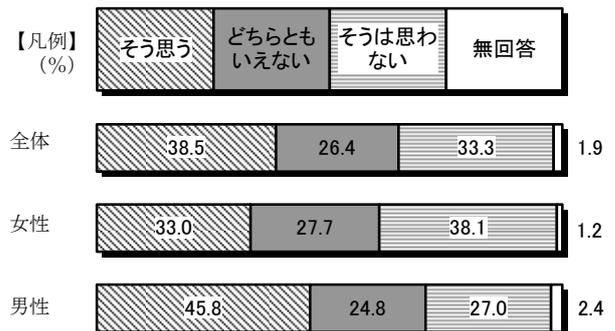


■ 場面及び分野別 ■



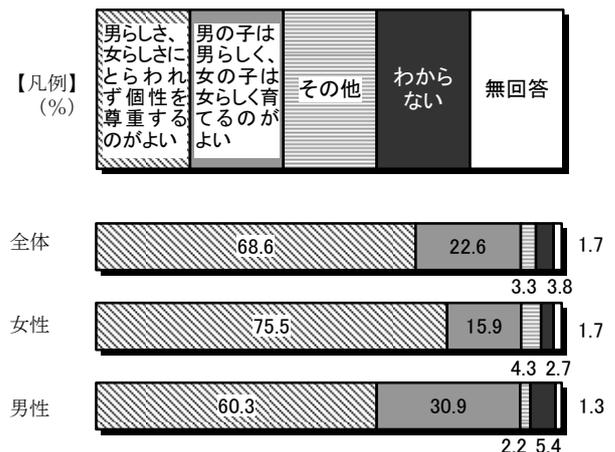
約3割の人が「男は仕事、女は家庭」という考え方を否定しています

- 「男は仕事、女は家庭」という考え方については、約3割の人が『そうは思わない』と考えています。
- 男女別でみると、女性は『そうは思わない』人の割合が高く、男性は『そう思う』人の割合が高くなっています。



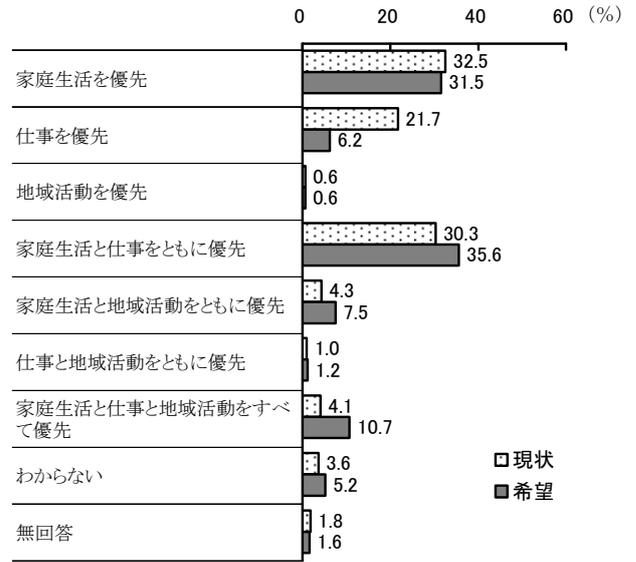
約7割が「性別に捉われず個性を尊重する子育てがよい」と回答しています。

- 子育てについての考え方についてたずねたところ、約7割の人が「男らしさ、女らしさにとらわれず個性を尊重するのがよい」と答えています。
- 男女別でみると、「男らしさ、女らしさにとらわれず個性を尊重するのがよい」と答えた人の割合は、男性よりも女性で高くなっています。



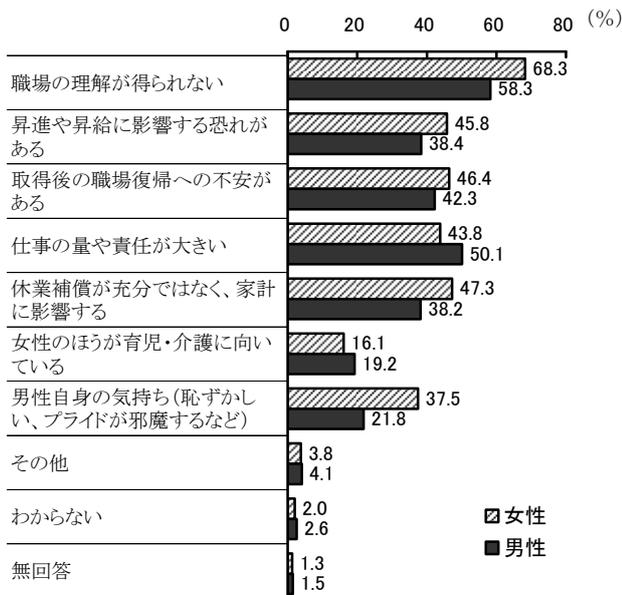
## 仕事だけではなく、家庭生活や地域活動を両立したいと希望する人の割合が高くなっています。

- 現状に比べて、希望している割合が高い項目をみると、「家庭生活と仕事をともに優先」（5.3ポイント）、「家庭生活と仕事と地域活動をすべて優先」（6.6ポイント）で希望度が高い状況にあります。



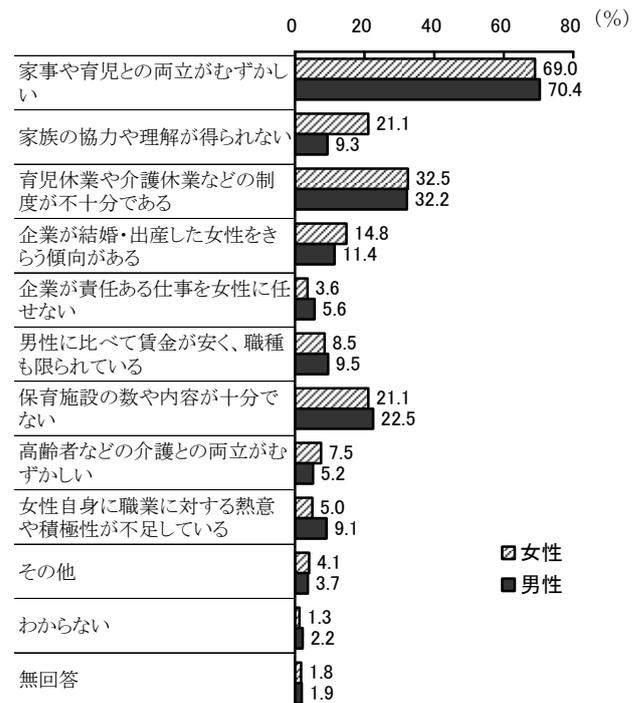
## 男性が育児や介護で休暇を取れない理由

- 男性が育児や介護で休みをとらない理由は、「職場の理解が得られない」と答えた人の割合が最も高くなっています。



## 女性が結婚や出産を機に仕事をやめる理由

- 女性が結婚や出産を機に仕事をやめる理由は、「家事や育児との両立が難しい」と答えた人の割合が最も高くなっています。



## 男性の7人に1人、女性では4人に1人が過去にDV被害を受けたと答えています

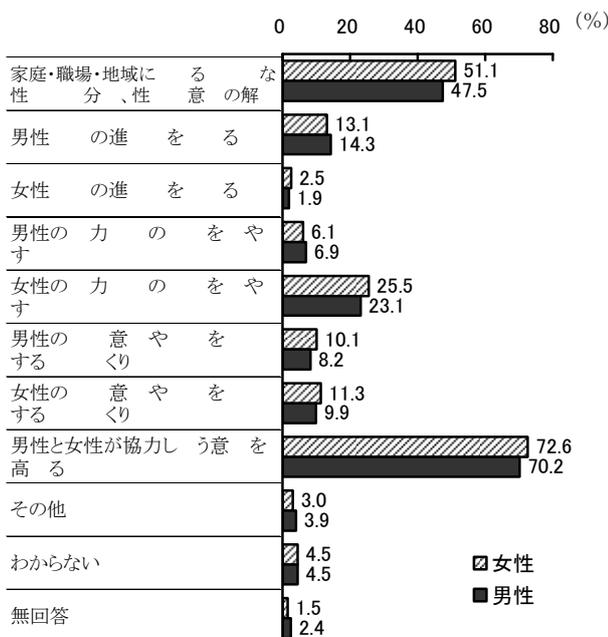
- これまでに夫または妻や恋人から暴力をうけたことがあるかと聞いたところ、男性は7人に1人、女性では4人に1人が何らかの暴力を受けたことがあると答えています。

	命の危険を感じるくらい の暴行をうけた	医師の治療が必要となる 程度の暴行をうけた	いやがつているのに性的 行為を強要された	見たくないのに、ポルノ ビデオや雑誌を見せられた	何を言っても無視され 続けた	交友関係や電話を細かく 監視された	「だれのおかげで生活できるんだ」とか「かいしようなし」と言われた	大声でとられたり、暴言を吐かれた	生活費をわたされたりなど、経済的に おさえつけられた	今までなかった	無回答	今までに受けたことがある(※)
女性												
男性												

(※)全体から「今までなかった」「無回答」を除いた割合

## 男性と女性が協力しあう意識を高めることが必要です

- 男女が協力して意思決定を行えるようになるために必要なこととして、「男性と女性が協力しあう意識を高める」や「家庭・職場・地域における固定的な性別役割分担、性差別意識の解消」を必要とする人の割合が高くなっています。



## 多様な働き方を選択できる環境が求められています

- 男女共同参画社会を実現するためには、「男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する」や「保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスの充実」を必要とする人の割合が高くなっています。

